

会 議 結 果

会議名 (審議会等)	令和5年度 高砂市子ども・子育て・若者会議 第1回若者部会
開催日時	令和5年10月30日 18時30分から19時35分
場 所	高砂市役所 分庁舎 大会議室1
会議公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開(傍聴者定員数:3人)(傍聴者数:0人) <input type="checkbox"/> 非公開
事務局 (担当課)	政策部シティプロモーション室(TEL 079-441-9904)
議 題	(1)若者支援計画の進捗状況について (2)移住定住・若者活躍に関する施策について (3)若者支援アンケートについて
出席委員	横山由紀子部会長、井上寿美副部会長、大和屋浩子委員、岡林楓委員、森本 衿奈委員、栗路徹委員
結 果 (議事録又は議事概要)	
発 言 者	内 容
事務局	開会 資料確認、室長挨拶、出席者紹介 議題 (1) 若者支援計画の進捗状況について 【事務局から、資料1に基づいて説明】
部会長	ありがとうございます。事前に質問等をお願いしておりましたが、質問等はなかったとのことです。もしこの場でご意見ご質問等ございましたらお願いいたします。
委員	評価シートの基本目標 1、施策番号 1-1-1 の若者相談支援窓口の設置の実績 64 件というのは、令和 4 年度の実績ということでしょうか。
事務局	はい、そうです。
委員	64 件の実績があるので認知度は高いと思うのですが、どういう周知方法をとっているのでしょうか。

事務局	若者だけに限らず、広く生活でお困りの方に相談をしていただけるよう、自立相談支援や生活支援相談窓口を設置し、広報、ホームページ、SNS 等の媒体を使って周知を図っています。
委員	SNS は使っているんですね。若者は SNS から情報を得る方が多いので、是非活用してほしい。
部会長	ありがとうございます。他に何かありますでしょうか。 では続きまして、議題 2 移住定住・若者活躍に関する施策について説明をお願いいたします。
事務局	議題 (2) 移住定住・若者活躍に関する施策について 【事務局から、資料2に基づいて説明】
部会長	ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。
委員	万灯祭のボランティアをどんなことをするんですか。
事務局	基本的には高砂神社のキャンドルの手伝いをお願いしました。当初は、高砂神社のキャンドルおよび自治会の路地キャンドルの手伝いと、ジャズ会場のサポートを検討していましたが、ボランティアの方に事前に説明することが難しかったため、今回は高砂神社での作業をお願いしました。
委員	高校生のボランティアについては、高校にアプローチをしたのでしょうか。
事務局	今回は、高砂高校の生徒会の皆さんや、高砂南高校の生徒さんから自主的に参加したいというお話をいただきました。
委員長	地元の高校生がボランティアに参加してくれるというのはいいですね。
委員	当日は人がいっぱい、非常に盛り上がっていました。お客さんも神戸や大阪など、遠方から来ていましたよね。外国の方も遠方から来ていました。高砂の良さが 2 日間で一気に見えるので、すごく良いイベントだと思います。

委員	山陽電車(阪神電車)で、神戸のほうにもポスターが貼ってあるのを見ました。
事務局	山陽電車さんにたかさご万灯祭実行委員会入っていただき、ご協力いただいています。
委員	当日来られた方が、ホームページが見にくいとおっしゃっていました。ガイドブックが当日まで手に入らないので、JAZZ の時間などがわからず、予定が立てにくいそうです。でも、皆さんすごく楽しまれていました。
部会長	いろいろとありがとうございます。他に何かございますか。
副部会長	似たようなお祭りで、奈良の万燈会に行ったことがあるのですが、たかさご万灯祭は水辺でヨットのイルミネーションなどもあり、高砂ならでは、良いと思います。
事務局	もともと、奈良の万燈会を参考にして始めたお祭りだと聞いています。
副部会長	工夫されて、高砂ならではのものが増えているわけですね。すごく素敵ですね。
部会長	ありがとうございます。他に何かございますでしょうか。 では続きまして、議題 3 若者支援アンケートについて説明をお願いいたします。
事務局	議題 (3) 若者支援アンケート 【事務局から、資料3に基づいて説明】
部会長	例えば、5 ページの問 16 は 4 択になっています。普通ここに“どちらとも言えない”が入るんですよ。これが入らないと“イエス”か“ノー”だけの選択肢になるので、恣意的な回答になってしまいます。ですので、選択肢に“どちらとも言えない”を入れなければいけないと思います。
事務局	18 ページまですべてですね。

部会長	<p>そうですね。2 ページの間 10 も“どちらとも言えない”を入れないと答えにくいし、結果が信用できないと思います。</p>
事務局	<p>この辺の質問は、国が実施した「子ども・若者の意識と生活に関する調査」というアンケートをもとに委託業者が作っているので、業者と調整をしたいと思います。</p>
委員	<p>自分でも回答してみたんですが、答えにくい質問がたくさんありました。何か困っている人、過去に困っていた人は答えられると思いますが、特に困っていない人にとっては答えにくい質問多かったです。</p> <p>問 13 は、何を聞きたいのかよくわからないので、何を書いたらいいのかわかりにくいです。全体的に質問量も多いので、途中で挫折しそうです。</p>
部会長	<p>確かに問 13 は負担が大きいですね。</p>
事務局	<p>具体的に言うと、普段学校が終わった後の居場所として、自習室などの需要をお聞きし、行政が設置する必要性について検討したいと思っています。</p>
委員	<p>聞き方がわかりづらいんだと思います。自分が高校生の時には、自習学習できる場所が、もっと公共の場であつたらいいなと思っていましたが、これだとピンとこないです。</p>
事務局	<p>こちらの意図を伝えるのが難しいですね。</p>
委員	<p>選択肢から選ぶだけでなく、選択肢に当てはまらない答えを書きたい人もいるのでは。例えば 11 番、自然と触れ合える場所は欲しいと思うけど、行きたいところはもっと詳しく聞けるようにするとか。全体的に“その他”で自分の意見を書く場所が少ないと思います。40 番に「最後に、高砂市をより魅力あるまちにしていくために、続けてほしい取り組みや、こんな取り組みがあればいいなと思うことがありましたら、ご自由に記入してください。」とありますが、そもそもどんな施策をしているか知らない若者は多いと思いますし、高砂の魅力を知らない人は書きづらいと思います。</p>
事務局	<p>困っている若者だけではなく、元気にやるぞ、という若者にも意見を聞きたい。困っている、孤独を感じている人が何を求めているのか、また、やるぞって人はどんな場所・施策を求めているのか、というのを聞き出したいというところも</p>

	あり、幅広い質問になっています。
委員長	<p>“続けて欲しい取り組み”って書いているんですが、そもそも知らないんじゃないかと思います。問 36 で、初めてそんな支援があるんだと知る人が多いのではないのでしょうか。</p> <p>あと、高砂市にも外国人が増えているので、全部多言語にする必要はないと思うんですけど、もっとわかりやすい聞き方が必要ではないのでしょうか。外国人にも意見聞いてますっていう方が、多文化共生を謳ってるので、より良いのかなと思います。</p>
部会長	これは外国人の方にも送るんですか。
事務局	無作為抽出をするので、外国人が抽出されれば対象となります。
委員	これが送られてきたら外国人の方は困りますよね。
部会長	送る前に外国人が含まれているのかわかるんですか。
事務局	お名前で見るとわかります。事前にわかるので、そこは確認していきたい。
部会長	これからは外国人の目線が必要です。でも、回答する人が少ない中で外国人の方が真面目に返してくださると、異常値が出て答えが見えなくなるので、本当はそこがわかるようにしたほうがいいですよ。外国人向けのアンケートみたいなのがあれば良いのでは。
委員	こども園とかも最近すごく外国人が増えて、一番困ってるのは先生だと思うんです。外国人にも住みやすい環境を整えて、高砂市はそこも売りにしていく必要があると思います。
部会長	同感です。外国人の方々のお子さんの就学面とか、その辺をサポートする場というのは、乗り出さないといけない時期だと思います。外国人の方のネットワークっていうのはすごく、この町は過ごしやすいという情報が広まると、自然にそこに集まってきます。
事務局	人口を増やすための一つの路線ではあると思います。

委員	今はやさしい日本語が主流なのに、アンケートの間が長いです。長過ぎて、日本人の私でもわからなくなる。多言語にするのは労力とお金がかかるが、やさしい日本語をベースに作っていたら翻訳も簡単にできます。不登校の人や、漢字を読めない人もいるので、そういう優しさがあるアンケートになればいいかなと思います。あとは、答えたら高砂がもっと良くなって、自分の生活がもっとよくなる、というのが感じられるアンケートになれば。
事務局	国のアンケート内容をもとに作っているので、行政用語的になってしまっています。もう少し質問と回答をシンプルにして、行政用語もなるべく使わないような形で修正したい。
委員	ページ数は、今の半分ぐらいが良いと思います。若い人は WEB の方が答えやすいのでは。
事務局	インターネットで回答できるようにします。QR コードを封筒に印刷するなどして、誘導します。
委員	最初に所要時間がわかるように、記載してほしい。
事務局	封筒等、目立つところに記載してみます。
委員	以前顧客アンケートをした際に WEB を導入したところ、若い人からの回答率が上がった。
事務局	ポイントを絞ってページ数を減らすような形で、修正したと思います。11 月中にはアンケートを作成し、12 月頭からアンケートを開始します。事務局側が意図をお示した中で、この間は不要とか、そういったところがあれば、ご意見をいただけたらと思います。
部会長	問 16～18 は必要ですか。答えにくくありませんか。
事務局	これは、どの時点で引っかかったかを調査したいんだと思います。どこで気持ちが重たくなったのかとか。
副部会長	問 36 くらいになると、読むのも嫌になりますね。

委員	<p>引きこもりとヤングケアラーの間は、そういう経験や関心がなかったら飛ばしたくなると思います。ヤングケアラーの部分は難しい言葉が多いですし。</p> <p>問 36 で、認知度や利用の有無を答えるのはわかるが、今後の利用意向を答えるのは難しいのでは。</p>
事務局	<p>こちらとしても、認知度と、実際の利用状況を知りたいと思っています。あとは、ニーズの把握というところで、今後の利用意向を聞いているんだと思います。回答する時の心境なので、なかなか“利用したい”は選ばないかもしれないですね。ありがとうございます。</p>
委員	<p>問 24 が答えにくい。来年どうなっているかもわからない中で、20 年後のことは想像できない。</p>
事務局	<p>価値観もそれぞれ違いますね。表現も、“なっていると思いますか”ではなく“なりたいですか”のほうが答えやすいかもしれないですね。</p>
委員	<p>回答者の無作為抽出というのは、何人ぐらい選ぶ予定ですか。</p>
事務局	<p>2,600 人を無作為で選ぶ。様々なアンケートをする中で、若い方は回答率の悪い傾向にある。大体 400 ぐらいは回答が欲しいということで、この人数になっています。</p>
委員	<p>アンケートって難しいですね。</p>
事務局	<p>基本的には、来る側からすると面倒くさい話なので。できる限り、見た目的にしんどくなさそうにできるようにしたい。回答数を増やすためには、ファーストインプレッションが大事だと思います。</p>
委員	<p>回答するメリットが欲しいですよ。心理的に、答えてよかったと思える感じが欲しい。</p>
事務局	<p>答えてもらったことが市政に生かれますよという表現は入れてはいきたい。自分の意見が反映できるということを、できるだけ伝えていかなければいけないのかなど。</p>
部会長	<p>ありがとうございます。他になければ、事務局からその他の説明をお願いします</p>

事務局	す。 議題 (4) その他 【事務局から、今年度のスケジュールについて説明】 閉会
-----	---